

## 円サポート

### 運用報告書(全体版)

第91期(決算日 2018年9月10日) 第93期(決算日 2018年11月12日) 第95期(決算日 2019年1月10日)  
 第92期(決算日 2018年10月10日) 第94期(決算日 2018年12月10日) 第96期(決算日 2019年2月12日)

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。  
 「円サポート」は、2019年2月12日に第96期の決算を行ないましたので、第91期から第96期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

#### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券	
信託期間	2011年2月28日から2021年2月10日までです。	
運用方針	主として「ソブリン(円ヘッジ)マザーファンド」受益証券に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	円サポート	「ソブリン(円ヘッジ)マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	ソブリン(円ヘッジ)マザーファンド	内外のソブリン債券(国債、州政府債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等を行います。)を主要投資対象とします。
組入制限	円サポート	株式への実質投資割合は、信託財産の総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ソブリン(円ヘッジ)マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。	

<641537>

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号  
 www.nikkoam.com/

#### 当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号: 0120-25-1404  
 午前9時~午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税分	達配			
	円	円	騰落率	%	%	百万円
67期(2016年9月12日)	10,070	35	△1.0	72.0	—	4,255
68期(2016年10月11日)	9,988	35	△0.5	70.8	—	4,508
69期(2016年11月10日)	9,867	35	△0.9	71.1	—	4,544
70期(2016年12月12日)	9,593	35	△2.4	80.8	—	4,525
71期(2017年1月10日)	9,582	35	0.3	82.9	—	4,500
72期(2017年2月10日)	9,530	35	△0.2	89.8	—	4,517
73期(2017年3月10日)	9,436	35	△0.6	90.5	—	4,448
74期(2017年4月10日)	9,538	35	1.5	88.4	—	4,481
75期(2017年5月10日)	9,453	35	△0.5	96.0	—	4,437
76期(2017年6月12日)	9,576	35	1.7	92.9	—	4,482
77期(2017年7月10日)	9,371	35	△1.8	93.1	—	4,378
78期(2017年8月10日)	9,445	35	1.2	86.7	—	4,354
79期(2017年9月11日)	9,485	35	0.8	80.3	△4.8	4,375
80期(2017年10月10日)	9,375	35	△0.8	84.2	△1.1	4,242
81期(2017年11月10日)	9,400	35	0.6	87.6	△5.7	4,214
82期(2017年12月11日)	9,413	35	0.5	93.6	△5.4	4,075
83期(2018年1月10日)	9,265	35	△1.2	91.6	—	3,927
84期(2018年2月13日)	9,105	35	△1.3	91.1	△24.2	3,778
85期(2018年3月12日)	9,115	35	0.5	90.9	—	3,721
86期(2018年4月10日)	9,175	25	0.9	93.9	—	3,736
87期(2018年5月10日)	9,084	25	△0.7	92.2	—	3,625
88期(2018年6月11日)	9,059	25	0.0	93.6	△15.3	3,308
89期(2018年7月10日)	9,123	25	1.0	95.2	—	3,189
90期(2018年8月10日)	9,072	25	△0.3	89.5	—	3,133
91期(2018年9月10日)	9,039	25	△0.1	90.8	—	3,005
92期(2018年10月10日)	8,883	25	△1.4	90.5	—	2,898
93期(2018年11月12日)	8,908	25	0.6	88.8	—	2,873
94期(2018年12月10日)	8,975	25	1.0	89.5	—	2,854
95期(2019年1月10日)	8,950	25	0.0	86.1	△3.2	2,799
96期(2019年2月12日)	9,011	25	1.0	87.8	△1.9	2,792

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰	落		
第91期	(期 首) 2018年8月10日	円 9,072		% -	% 89.5	% -
	8月末	9,083		0.1	89.6	△9.2
	(期 末) 2018年9月10日	9,064		△0.1	90.8	-
第92期	(期 首) 2018年9月10日	9,039		-	90.8	-
	9月末	8,958		△0.9	95.1	-
	(期 末) 2018年10月10日	8,908		△1.4	90.5	-
第93期	(期 首) 2018年10月10日	8,883		-	90.5	-
	10月末	8,968		1.0	88.4	-
	(期 末) 2018年11月12日	8,933		0.6	88.8	-
第94期	(期 首) 2018年11月12日	8,908		-	88.8	-
	11月末	8,976		0.8	89.5	-
	(期 末) 2018年12月10日	9,000		1.0	89.5	-
第95期	(期 首) 2018年12月10日	8,975		-	89.5	-
	12月末	8,968		△0.1	88.6	-
	(期 末) 2019年1月10日	8,975		0.0	86.1	△3.2
第96期	(期 首) 2019年1月10日	8,950		-	86.1	△3.2
	1月末	8,996		0.5	90.1	-
	(期 末) 2019年2月12日	9,036		1.0	87.8	△1.9

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

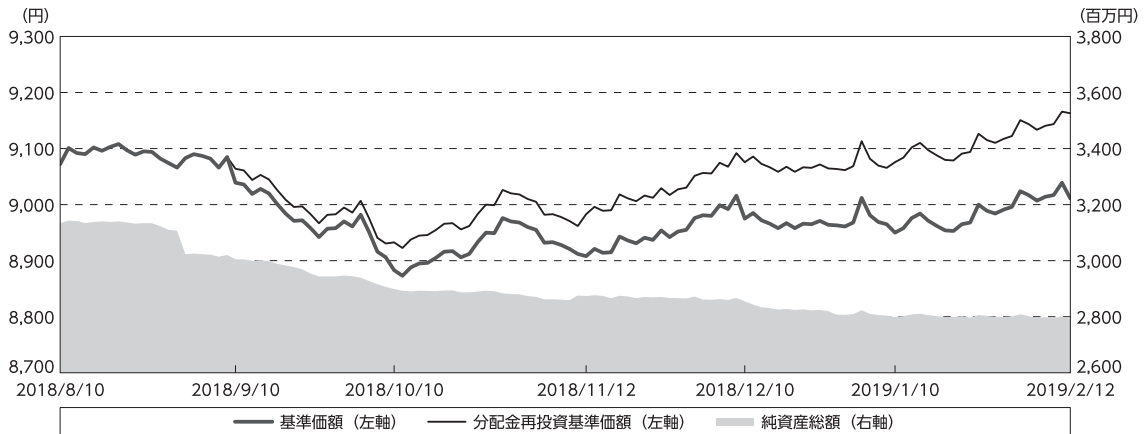
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ○運用経過

(2018年8月11日～2019年2月12日)

## 作成期間中の基準価額等の推移



第91期首：9,072円

第96期末：9,011円 (既払分配金 (税込み) : 150円)

騰落率： 1.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首 (2018年8月10日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、日本および世界の高格付け国の債券に実質的に投資を行なうとともに、外貨建資産については為替ヘッジを行なうことにより、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・投資債券からのインカム収入を得たこと。
- ・投資対象各国の国債利回りが総じて低下 (債券価格は上昇) したこと。

## &lt;値下がり要因&gt;

- ・為替ヘッジに伴う費用を支払ったこと。

## 投資環境

### (債券市況)

当ファンドが投資対象国とした債券市場では、10年国債利回りが期間の初めと比べて総じて低下しました。期間の初めから2018年10月上旬にかけては、米国とトルコの関係悪化などを背景としたトルコリラの急落が新興国市場にも波及し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから利回りが低下する局面があったものの、英国の欧州連合（EU）離脱交渉の進展について楽観的な報道があったことや、欧州中央銀行（ECB）総裁がユーロ圏の基調的なインフレ率には上昇が見込まれるとの見解を示したこと、米国連邦準備制度理事会（FRB）議長の発言や堅調な内容の米国経済指標を受けて利上げが継続するとの見方が広がったことなどから、各国の10年国債利回りは総じて上昇（債券価格は下落）しました。10月中旬から期間末にかけては、イタリアの予算案を巡るイタリアとEUの対立などから、ドイツなどの高格付け国債の需要が高まったことや、世界的な景気鈍化への警戒感などから主要国の株式市場が軟調となり投資家のリスク回避の動きが強まったこと、FRBが今後の利上げに慎重な姿勢を示したことなどを背景に、各国の10年国債利回りは総じて低下しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

### (当ファンド)

当ファンドは、「ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

### (ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド)

投資対象国は、為替ヘッジ後の金利水準、市場の流動性、財政赤字の状況などを考慮して決定しました。

期間の初めは、ベルギー、フランス、スウェーデン、アメリカ、イギリスの5カ国へ投資を行ないました。2018年9月上旬に堅調な景気拡大を示す米国の経済指標を材料に米国長期金利が上昇したことから、段階的にアメリカの投資比率を拡大しましたが、10月には米国短期金利の上昇により為替ヘッジ後の投資妙味が減退したと判断したことや、相対的にユーロ圏やイギリスの景気減速感が強まりつつあることを踏まえて、アメリカの投資比率を縮小し、その他の投資国の投資比率を全般的に拡大しました。11月には、相対的にユーロ圏の景気減速感が強まりつつあることを考慮し、アメリカの投資比率を若干縮小し、フランスおよびベルギーの投資比率を拡大しました。2019年1月には、ユーロ圏の景気減速基調が強まるなか、フランスおよびベルギーの投資比率を拡大し、イギリスを中心に投資比率を若干縮小しました。

デュレーション（金利感応度）については、2018年8月中旬には、トルコからの資本流出懸念から市場センチメントが悪化し、アメリカを中心に債券利回りが低下したことから、アメリカを中心に全体のデュレーションを短期化しました。9月上旬には、堅調な景気拡大を示す米国の経済指標を材料に米国金利が上昇したことから、段階的にアメリカを中心にデュレーションを長期化しました。10月以降は、ポートフォリオ全体のデュレーションを安定的に推移させました。

その結果、期間末時点での投資対象国は、ベルギー、フランス、スウェーデン、イギリス、アメリカの5カ国となりました。

また、運用方針に従って、すべての外貨建資産について為替ヘッジを行ないました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 分配金

分配金は、運用実績や市場動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
	2018年8月11日～ 2018年9月10日	2018年9月11日～ 2018年10月10日	2018年10月11日～ 2018年11月12日	2018年11月13日～ 2018年12月10日	2018年12月11日～ 2019年1月10日	2019年1月11日～ 2019年2月12日
当期分配金	25	25	25	25	25	25
(対基準価額比率)	0.276%	0.281%	0.280%	0.278%	0.279%	0.277%
当期の収益	10	10	14	12	8	14
当期の収益以外	14	14	10	12	16	10
翌期繰越分配対象額	346	332	321	309	292	282

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「ソブリン(円ヘッジ)マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(ソブリン(円ヘッジ)マザーファンド)

引き続き、現在投資を行なっている5カ国への投資を継続することを検討します。

ポートフォリオ全体のデュレーションは現状程度に維持することを検討しますが、市場環境を考慮して機動的に変更する方針です。外貨建資産については為替ヘッジを行なうことにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年8月11日～2019年2月12日)

項 目	第91期～第96期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 34	% 0.374	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.165)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(17)	(0.193)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	( 1 )	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.003	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	( 0 )	(0.003)	
(c) そ の 他 費 用	4	0.044	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1 )	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	( 3 )	(0.035)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	38	0.421	
作成期間の平均基準価額は、8,991円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年8月11日～2019年2月12日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第91期～第96期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ソブリン (円ヘッジ) マザーファンド	千口 16,823	千円 21,423	千口 305,835	千円 391,853

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年8月11日～2019年2月12日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;円サポート&gt;

区分	第91期～第96期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$		
金銭信託	百万円 372	百万円 372	% 100.0	百万円 372	百万円 372	% 100.0

## &lt;ソブリン (円ヘッジ) マザーファンド&gt;

区分	第91期～第96期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$		
金銭信託	百万円 39,063	百万円 39,063	% 100.0	百万円 39,063	百万円 39,063	% 100.0

平均保有割合 2.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年8月11日～2019年2月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。



## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年8月11日～2019年2月12日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2019年2月12日現在)

## 親投資信託残高

銘	柄	第90期末	第96期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
ソブリン (円ヘッジ) マザーファンド		2,379,779	2,090,767	2,722,806

(注) 親投資信託の2019年2月12日現在の受益権総口数は、77,614,301千口です。

## ○投資信託財産の構成

(2019年2月12日現在)

項	目	第96期末	
		評価額	比率
		千円	%
ソブリン (円ヘッジ) マザーファンド		2,722,806	97.1
コール・ローン等、その他		82,196	2.9
投資信託財産総額		2,805,002	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) ソブリン (円ヘッジ) マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産 (92,367,141千円) の投資信託財産総額 (101,816,341千円) に対する比率は90.7%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=110.55円、1ユーロ=124.63円、1イギリスポンド=142.27円、1スウェーデンクローナ=11.88円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末	第95期末	第96期末
	2018年9月10日現在	2018年10月10日現在	2018年11月12日現在	2018年12月10日現在	2019年1月10日現在	2019年2月12日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,016,541,097	2,916,685,460	2,890,640,472	2,870,718,925	2,811,618,828	2,805,002,200
コール・ローン等	75,042,283	75,267,498	91,537,507	87,477,869	69,551,796	66,054,984
ソブリン(円ヘッジ)マザーファンド(評価額)	2,929,678,262	2,826,355,939	2,778,921,499	2,783,241,056	2,729,156,156	2,722,806,796
未収入金	11,820,552	15,062,023	20,181,466	—	12,910,876	16,140,420
(B) 負債	11,501,375	17,802,773	16,905,353	15,865,809	12,513,112	12,715,867
未払収益分配金	8,311,761	8,158,273	8,065,248	7,952,424	7,819,010	7,747,203
未払解約金	—	6,446,326	5,349,013	4,582,881	1,068,450	1,000,713
未払信託報酬	1,931,881	1,787,271	1,914,391	1,616,304	1,759,074	1,860,735
未払利息	88	89	171	139	91	65
その他未払費用	1,257,645	1,410,814	1,576,530	1,714,061	1,866,487	2,107,151
(C) 純資産総額(A-B)	3,005,039,722	2,898,882,687	2,873,735,119	2,854,853,116	2,799,105,716	2,792,286,333
元本	3,324,704,774	3,263,309,365	3,226,099,546	3,180,969,799	3,127,604,146	3,098,881,334
次期繰越損益金	△ 319,665,052	△ 364,426,678	△ 352,364,427	△ 326,116,683	△ 328,498,430	△ 306,595,001
(D) 受益権総口数	3,324,704,774口	3,263,309,365口	3,226,099,546口	3,180,969,799口	3,127,604,146口	3,098,881,334口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,039円	8,883円	8,908円	8,975円	8,950円	9,011円

(注) 当ファンドの第91期首元本額は3,453,903,103円、第91～96期中追加設定元本額は62,135,049円、第91～96期中一部解約元本額は417,156,818円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第91期0.9039円、第92期0.8883円、第93期0.8908円、第94期0.8975円、第95期0.8950円、第96期0.9011円です。

(注) 2019年2月12日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は306,595,001円です。

## ○損益の状況

項 目	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
	2018年8月11日～ 2018年9月10日	2018年9月11日～ 2018年10月10日	2018年10月11日～ 2018年11月12日	2018年11月13日～ 2018年12月10日	2018年12月11日～ 2019年1月10日	2019年1月11日～ 2019年2月12日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 3,367	△ 3,050	△ 3,265	△ 3,188	△ 2,847	△ 2,799
受取利息	16	18	—	66	22	23
支払利息	△ 3,383	△ 3,068	△ 3,265	△ 3,254	△ 2,869	△ 2,822
(B) 有価証券売買損益	△ 890,088	△ 40,522,272	17,952,646	30,963,128	1,893,574	28,742,882
売買益	78,266	471,507	18,246,424	31,437,300	1,927,435	28,883,267
売買損	△ 968,354	△ 40,993,779	△ 293,778	△ 474,172	△ 33,861	△ 140,385
(C) 信託報酬等	△ 2,110,824	△ 1,951,894	△ 2,090,662	△ 1,765,444	△ 1,921,362	△ 2,112,487
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,004,279	△ 42,477,216	15,858,719	29,194,496	△ 30,635	26,627,596
(E) 前期繰越損益金	△173,975,879	△176,797,812	△218,184,099	△203,398,697	△175,050,397	△176,005,840
(F) 追加信託差損益金	△134,373,133	△136,993,377	△141,973,799	△143,960,058	△145,598,388	△149,469,554
(配当等相当額)	( 119,995,398)	( 112,974,243)	( 107,136,584)	( 102,315,564)	( 96,738,352)	( 90,787,791)
(売買損益相当額)	(△254,368,531)	(△249,967,620)	(△249,110,383)	(△246,275,622)	(△242,336,740)	(△240,257,345)
(G) 計(D+E+F)	△311,353,291	△356,268,405	△344,299,179	△318,164,259	△320,679,420	△298,847,798
(H) 収益分配金	△ 8,311,761	△ 8,158,273	△ 8,065,248	△ 7,952,424	△ 7,819,010	△ 7,747,203
次期繰越損益金(G+H)	△319,665,052	△364,426,678	△352,364,427	△326,116,683	△328,498,430	△306,595,001
追加信託差損益金	△139,273,747	△141,597,907	△145,361,203	△147,891,737	△150,708,893	△152,791,555
(配当等相当額)	( 115,099,778)	( 108,372,346)	( 103,767,185)	( 98,389,008)	( 91,629,283)	( 87,467,137)
(売買損益相当額)	(△254,373,525)	(△249,970,253)	(△249,128,388)	(△246,280,745)	(△242,338,176)	(△240,258,692)
分配準備積立金	1,667	829	1,148	1,073	2,429	2,886
繰越損益金	△180,392,972	△222,829,600	△207,004,372	△178,226,019	△177,791,966	△153,806,332

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年8月11日～2019年2月12日)は以下の通りです。

項 目	2018年8月11日～ 2018年9月10日	2018年9月11日～ 2018年10月10日	2018年10月11日～ 2018年11月12日	2018年11月13日～ 2018年12月10日	2018年12月11日～ 2019年1月10日	2019年1月11日～ 2019年2月12日
a. 配当等収益(経費控除後)	3,412,100円	3,552,935円	4,678,176円	4,020,688円	2,709,876円	4,425,682円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金繰戻後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	120,000,392円	112,976,876円	107,154,589円	102,320,687円	96,739,788円	90,789,138円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	714円	1,637円	816円	1,130円	1,058円	2,406円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	123,413,206円	116,531,448円	111,833,581円	106,342,505円	99,450,722円	95,217,226円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	371円	357円	346円	334円	317円	307円
g. 分配金	8,311,761円	8,158,273円	8,065,248円	7,952,424円	7,819,010円	7,747,203円
h. 分配金(1万円当たり)	25円	25円	25円	25円	25円	25円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○分配金のお知らせ

	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
1 万口当たり分配金 (税込み)	25円	25円	25円	25円	25円	25円

## ○お知らせ

### 約款変更について

2018年8月11日から2019年2月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

# ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド

## 運用報告書

第8期（決算日 2019年2月12日）  
（2018年2月14日～2019年2月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2011年2月28日から原則無期限です。
運用方針	内外の公社債に投資を行ない、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	内外のソブリン債券（国債、州政府債、政府保証債、政府機関債、国際機関債などをいいます。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ファンド概要

原則として、日本および世界の高格付け国の中から、為替ヘッジコスト考慮後の利回りや信用力などを勘案して複数国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資するとともに、外貨建て資産については為替ヘッジを行なうことにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、為替ヘッジコスト考慮後の利回りの水準や方向性、信用力、流動性などの分析を行ない、組入国やその配分比率、および組入銘柄を決定します。なお、金利動向などによっては、組入債券の一部売却や先物取引などの活用により、実質的な債券組入比率を調整することがあります。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
4期(2015年2月10日)	円 12,385		% 11.3	% 98.3	% -	百万円 39,686
5期(2016年2月10日)	12,610		1.8	95.6	-	53,011
6期(2017年2月10日)	12,516		△ 0.7	92.0	-	74,235
7期(2018年2月13日)	12,604		0.7	93.4	△24.8	100,274
8期(2019年2月12日)	13,023		3.3	90.1	△ 1.9	101,080

(注) 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰	落率			
(期首) 2018年2月13日	円 12,604		% -	% 93.4	% △24.8	% -
2月末	12,651		0.4	90.0	△13.4	-
3月末	12,819		1.7	94.8	-	-
4月末	12,715		0.9	97.1	-	-
5月末	12,819		1.7	89.1	△15.5	-
6月末	12,850		2.0	93.6	-	-
7月末	12,791		1.5	96.7	-	-
8月末	12,859		2.0	91.9	△ 9.4	-
9月末	12,721		0.9	97.5	-	-
10月末	12,782		1.4	90.6	-	-
11月末	12,839		1.9	91.7	-	-
12月末	12,872		2.1	90.8	-	-
2019年1月末	12,961		2.8	92.2	-	-
(期末) 2019年2月12日	13,023		3.3	90.1	△ 1.9	-

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ○運用経過

(2018年2月14日～2019年2月12日)

## 基準価額の推移

期間の初め12,604円の基準価額は、期間末に13,023円となり、騰落率は+3.3%となりました。

## 基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・投資債券からのインカム収入を得たこと。
- ・投資対象各国の国債利回りが総じて低下（債券価格は上昇）したこと。

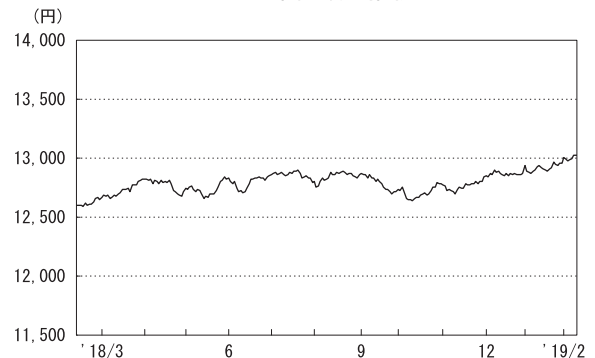
## &lt;値下がり要因&gt;

- ・為替ヘッジに伴う費用を支払ったこと。

## (債券市況)

当ファンドが投資対象国とした債券市場では、10年国債利回りは期間の初めと比べて総じて低下しました。期間の初めから2018年8月中旬にかけては、商品価格の上昇からインフレ圧力が強まったことなどが利回り上昇の要因（債券価格は下落）となったものの、米国の保護主義的な貿易政策の発表を受けて貿易を巡る懸念が世界的に広がったことや、イタリアやスペインにおける政局の先行き懸念から安全資産への逃避需要が強まったこと、米国とトルコの関係悪化などを背景としたトルコリラの急落が新興国市場にも波及し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどを受けて、各国の10年国債利回りは総じて低下しました。8月下旬から10月上旬にかけては、英国の欧州連合（EU）離脱交渉の進展について楽観的な報道があったことや、欧州中央銀行（ECB）総裁がユーロ圏の基調的なインフレ率には上昇が見込まれるとの見解を示したこと、米国連邦準備制度理事会（FRB）議長の発言や堅調な内容の米国経済指標を受けて利上げが継続するとの見方が広がったことなどから、各国の10年国債利回りは総じて上昇しました。10月中旬から期間末にかけては、イタリアの予算案を巡るイタリアとEUの対立などから、ドイツなどの高格付け国債の需要が高まったことや、世界的な景気鈍化への警戒感などから主要国の株式市場が軟調となり投資家のリスク回避の動きが強まったこと、FRBが今後の利上げに慎重な姿勢を示したことなどを背景に、各国の10年国債利回りは総じて低下しました。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2018/02/13	2019/02/08	2018/02/16	2019/02/12
12,604円	13,026円	12,591円	13,023円

## ポートフォリオ

投資対象国は、為替ヘッジ後の金利水準、市場の流動性、財政赤字の状況などを考慮して決定しました。

期間の初めは、フランス、ベルギー、スウェーデン、アメリカの4カ国へ投資しました。2018年3月末にかけては、米国トランプ政権による保護主義政策への懸念から世界的に株価が下落するなどリスク回避姿勢の動きが強まったことから、アメリカの債券利回りの上昇リスクは後退したと判断し、アメリカの投資比率を拡大しました。2018年5月には、相対的に景気の基調が弱く、今後の利上げの速度が緩慢であると予想したイギリスを新規に投資対象としました。10月には米国短期金利の上昇により為替ヘッジ後の投資妙味が減退したと判断したことや、相対的にユーロ圏やイギリスの景気減速感が強まりつつあることを踏まえて、アメリカの投資比率を縮小し、その他の投資国の投資比率を全般的に拡大しました。11月には、相対的にユーロ圏の景気減速感が強まりつつあることを考慮し、アメリカの投資比率を若干縮小し、フランスおよびベルギーの投資比率を拡大しました。2019年1月には、ユーロ圏の景気減速基調が強まるなか、フランスおよびベルギーの投資比率を拡大し、イギリスを中心に投資比率を若干縮小しました。

デュレーション（金利感応度）は、期間の初めから2018年4月までは段階的に長期化しました。5月中旬以降アメリカを中心にポートフォリオ全体のデュレーションを徐々に短期化しましたが、6月中旬以降再びアメリカを中心に長期化しました。8月中旬にトルコからの資本流出懸念から市場センチメントが悪化し、アメリカを中心に債券利回りが低下したことから、アメリカを中心に全体のデュレーションを短期化しました。9月には、堅調な景気拡大を示す米国の経済指標を材料に米国金利が上昇したことから、段階的にアメリカを中心にデュレーションを長期化しました。10月以降は、ポートフォリオ全体のデュレーションを安定的に推移させました。

その結果、期間末時点での投資対象国は、ベルギー、フランス、スウェーデン、イギリス、アメリカの5カ国となりました。

また、運用方針に従って、すべての外貨建資産について為替ヘッジを行ないました。

## ○今後の運用方針

引き続き、現在投資を行なっている5カ国への投資を継続することを検討します。

ポートフォリオ全体のデュレーションは現状程度に維持することを検討しますが、市場環境を考慮して機動的に変更する方針です。また、運用方針に従って、すべての外貨建資産について為替ヘッジを行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。



## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年2月14日～2019年2月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 1 (1)	% 0.007 (0.007)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	2 (2) (0)	0.013 (0.013) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	3	0.020	
期中の平均基準価額は、12,806円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年2月14日～2019年2月12日)

## 公社債

			買 付 額	売 付 額	
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 455,268	千アメリカドル 537,082	
		地方債証券	19,533	45,420	
		特殊債券	9,503	53,556	
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ	
		フランス	国債証券	90,797	34,369
		ベルギー	国債証券	113,984	66,070
国	イギリス		千イギリスポンド	千イギリスポンド	
		国債証券	86,383	20,530	
		特殊債券	9,586	—	
	スウェーデン		千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ	
国債証券		110,053	202,479		
	特殊債券	—	410,944		

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## 先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 112,510	百万円 135,413

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年2月14日～2019年2月12日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			B A			D C
金銭信託	百万円 90,187	百万円 90,187	% 100.0	百万円 90,187	百万円 90,187	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年2月14日～2019年2月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○組入資産の明細

(2019年2月12日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 73,300	千アメリカドル 73,630	千円 8,139,821	% 8.1	% —	% 8.1	% —	% —
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
フランス	198,100	222,647	27,748,609	27.5	—	27.5	—	—
ベルギー	210,470	246,350	30,702,630	30.4	—	30.4	—	—
イギリス	千イギリスポンド 66,000	千イギリスポンド 77,010	10,956,338	10.8	—	10.8	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 1,009,500	千スウェーデンクローナ 1,136,963	13,507,127	13.4	—	11.0	2.4	—
合 計	—	—	91,054,527	90.1	—	87.7	2.4	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利率	当 期 末			償還年月日
		額面金額	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) 地方債証券	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
BRITISH COLUMBIA PROV OF ONTARIO (PROVINCE OF)	2.25	2,000	1,918	212,050	2026/6/2
PROVINCE OF ALBERTA	2.5	2,500	2,414	266,965	2026/4/27
PROVINCE OF ALBERTA	2.05	14,500	13,561	1,499,169	2026/8/17
PROVINCE OF ALBERTA	3.3	15,000	15,199	1,680,274	2028/3/15
PROVINCE OF QUEBEC	2.5	21,500	20,851	2,305,127	2026/4/20
PROVINCE OF QUEBEC	2.75	2,000	1,960	216,753	2027/4/12
PROVINCE OF QUEBEC	7.5	4,500	6,252	691,175	2029/9/15
特殊債券(除く金融債)					
INTER-AMERICAN DEVELOPMENT AUTHORITY	4.375	1,300	1,544	170,797	2044/1/24
TENN VALLEY AUTHORITY	2.875	10,000	9,927	1,097,507	2027/2/1
小 計				8,139,821	
(ユーロ…フランス) 国債証券		千ユーロ	千ユーロ		
FRANCE (GOVT OF)	1.0	5,000	5,296	660,100	2025/11/25
FRANCE (GOVT OF)	3.5	25,000	31,000	3,863,642	2026/4/25
FRANCE (GOVT OF)	0.5	5,000	5,107	636,546	2026/5/25
FRANCE (GOVT OF)	1.0	28,500	30,003	3,739,285	2027/5/25
FRANCE (GOVT OF)	2.75	39,000	46,952	5,851,640	2027/10/25
FRANCE (GOVT OF)	0.75	39,000	39,911	4,974,142	2028/5/25
FRANCE (GOVT OF)	0.75	32,500	33,089	4,123,922	2028/11/25
FRANCE (GOVT OF)	2.5	18,500	22,125	2,757,520	2030/5/25
FRANCE (GOVT OF)	5.75	5,600	9,161	1,141,810	2032/10/25
(ユーロ…ベルギー) 国債証券					
BELGIUM KINGDOM	4.5	66,170	86,158	10,737,917	2026/3/28
BELGIUM KINGDOM	1.0	27,000	28,410	3,540,828	2026/6/22
BELGIUM KINGDOM	0.8	16,000	16,468	2,052,520	2027/6/22
BELGIUM KINGDOM	5.5	28,000	40,480	5,045,084	2028/3/28

銘柄	利率	当 期 末			償還年月日
		額面金額	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…ベルギー) 国債証券	%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
BELGIUM KINGDOM	0.8	63,000	64,298	8,013,552	2028/6/22
BELGIUM KINGDOM	1.25	8,000	8,241	1,027,180	2033/4/22
BELGIUM KINGDOM	1.6	2,300	2,291	285,546	2047/6/22
ユーロ計				58,451,239	
(イギリス) 国債証券		千イリスポンド	千イリスポンド		
UK TREASURY	1.25	3,000	3,042	432,892	2027/7/22
UK TREASURY	4.25	22,000	27,888	3,967,743	2027/12/7
UK TREASURY	1.625	21,000	21,865	3,110,762	2028/10/22
UK TREASURY	6.0	10,000	14,500	2,062,933	2028/12/7
特殊債券(除く金融債)					
EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.0	10,000	9,713	1,382,007	2026/9/21
小 計				10,956,338	
(スウェーデン) 国債証券		千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
SWEDISH GOVERNMENT	0.75	50,000	51,947	617,135	2028/5/12
SWEDISH GOVERNMENT	0.75	32,500	33,384	396,605	2029/11/12
特殊債券(除く金融債)					
EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.75	302,000	324,342	3,853,185	2026/11/12
EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.5	25,000	26,276	312,165	2027/3/2
EUROPEAN INVESTMENT BANK	3.75	300,000	380,311	4,518,105	2032/6/1
KOMMUNINVEST I SVERIGE	0.625	200,000	201,001	2,387,894	2023/11/13
NORDIC INVESTMENT BANK	2.94	100,000	119,699	1,422,035	2031/10/17
小 計				13,507,127	
合 計				91,054,527	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	別	当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
外国	債券先物取引	百万円	百万円
	TNOTE10Y	-	1,957

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2019年2月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	91,054,527	89.4
コール・ローン等、その他	10,761,814	10.6
投資信託財産総額	101,816,341	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（92,367,141千円）の投資信託財産総額（101,816,341千円）に対する比率は90.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=110.55円、1ユーロ=124.63円、1イギリスポンド=142.27円、1スウェーデンクローナ=11.88円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年2月12日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A)	資産			193,594,007,620
	コール・ローン等			8,025,620,629
	公社債(評価額)			91,054,527,331
	未収入金			93,217,229,698
	未収利息			1,022,941,962
	前払費用			75,708,530
	差入委託証拠金			197,979,470
(B)	負債			92,513,719,854
	未払金			91,873,028,364
	未払解約金			640,683,571
	未払利息			7,919
(C)	純資産総額(A-B)			101,080,287,766
	元本			77,614,301,069
	次期繰越損益金			23,465,986,697
(D)	受益権総口数			77,614,301,069口
	1万口当たり基準価額(C/D)			13,023円

(注) 当ファンドの期首元本額は79,559,422,232円、期中追加設定元本額は15,515,305,522円、期中一部解約元本額は17,460,426,685円です。

(注) 2019年2月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・ 高格付先進国ソブリン債券(円ヘッジ)ファンド(適格機関投資家向け)	11,943,961,011円	・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2015-09Q (適格機関投資家販売制限付)	1,343,150,465円
・ 高格付先進国ソブリンオープン・為替ヘッジあり(適格機関投資家向け)	6,008,083,407円	・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2014-07 (適格機関投資家販売制限付)	1,297,410,194円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ90 2017-09Q (適格機関投資家向け)	3,395,827,778円	・ 高格付債券ファンド(為替ヘッジ70)毎月分配型	1,220,027,012円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2014-05M (適格機関投資家販売制限付)	3,392,722,614円	・ 高格付先進国ソブリン債券(円ヘッジ)ファンド(年2回決算型・適格機関投資家向け)	1,152,242,724円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ90 2015-12Q (適格機関投資家販売制限付)	3,357,704,609円	・ 高格付先進国ソブリンファンド・為替ヘッジあり 2016-10Q (適格機関投資家販売制限付)	953,640,656円
・ 高格付先進国ソブリンファンド・為替ヘッジあり 2016-09Q (適格機関投資家販売制限付)	3,357,132,672円	・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2014-09Q (適格機関投資家販売制限付)	826,176,261円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ90 2016-01Q (適格機関投資家向け)	3,354,939,931円	・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2015-03Q (適格機関投資家販売制限付)	748,024,190円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ80 2017-06Q (適格機関投資家向け)	3,019,445,349円	・ スマート・ラップ・ジャパン(1年決算型)	641,841,134円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ80 2015-06Q (適格機関投資家向け)	2,994,948,355円	・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2014-11Q (適格機関投資家販売制限付)	612,213,114円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ80 2016-07Q (適格機関投資家向け)	2,947,637,288円	・ スマート・ラップ・ジャパン(毎月分配型)	515,236,311円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2017-07Q (適格機関投資家向け)	2,658,206,260円	・ 高格付債券ファンド(為替ヘッジ70)資産成長型	144,755,454円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2014-09Q-2 (適格機関投資家向け)	2,630,042,858円	・ 時間分散型バランスファンド(安定指向)2016-08	108,136,711円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2016-10Q (適格機関投資家向け)	2,626,690,787円	・ 高格付先進国ソブリンファンド・為替ヘッジあり 2013-07Q (適格機関投資家販売制限付)	78,479,733円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2016-04Q (適格機関投資家販売制限付)	2,619,159,553円	・ 時間分散型バランスファンド(安定指向)2016-11	50,793,652円
・ 高格付先進国ソブリンファンド 2013-05M (適格機関投資家向け)	2,301,818,984円	・ 時間分散型バランスファンド(安定指向)2017-02	47,765,411円
・ 円サポート	2,090,767,716円	・ 時間分散型バランスファンド(成長指向)2016-11	36,345,840円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2013-11M (適格機関投資家販売制限付)	2,046,917,854円	・ スマート・ラップ・グローバル・インカム(1年決算型)	36,339,836円
・ 円キャッシュ・アルファ・ファンド(SMA専用)	2,016,595,844円	・ スマート・ラップ・グローバル・インカム(毎月分配型)	30,963,531円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2015-04Q (適格機関投資家販売制限付)	1,823,542,822円	・ 時間分散型バランスファンド(成長指向)2016-08	28,781,603円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2015-02Q (適格機関投資家販売制限付)	1,776,651,717円	・ 時間分散型バランスファンド(成長指向)2017-02	26,169,565円
・ PF 先進国ソブリンファンド・為替ヘッジ70 2014-10 (適格機関投資家販売制限付)	1,353,010,263円		

(注) 1口当たり純資産額は1.3023円です。

## ○損益の状況

(2018年2月14日～2019年2月12日)

項	目	当	期
			円
(A)	配当等収益		2,074,298,259
	受取利息		2,076,207,575
	その他収益金		917,271
	支払利息	△	2,826,587
(B)	有価証券売買損益		1,279,989,613
	売買益		11,272,167,625
	売買損	△	9,992,178,012
(C)	先物取引等取引損益	△	1,333,853
	取引益		215,499,210
	取引損	△	216,833,063
(D)	保管費用等	△	13,328,738
(E)	当期損益金(A+B+C+D)		3,339,625,281
(F)	前期繰越損益金		20,714,840,927
(G)	追加信託差損益金		4,325,285,123
(H)	解約差損益金	△	4,913,764,634
(I)	計(E+F+G+H)		23,465,986,697
	次期繰越損益金(I)		23,465,986,697

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○お知らせ

## 約款変更について

2018年2月14日から2019年2月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。